

○8月観光情報

【足利市立美術館展覧会「如鳩(によきゅう)と沼田居(しょうでんきよ)展」】

牧島如鳩(まきしま によきゅう)(1892-1975)と長谷川沼田居(はせがわ しょうでんきよ)(1905-1983)はともに足利出身の画家です。

如鳩は、ハリストス正教会のイコン画家(イコン=正教会でキリスト、聖母、聖人などの聖画像)として教会を荘厳するイコンを描く一方、仏画を手がけ、さらにはキリスト教と仏教の図像を混交した他に類例を見ない作品を制作しました。

沼田居は、如鳩の父閑雲(かんうん)に南画を、如鳩に西洋画を学びました。1960年ころから視力が減退し、最晩年の10年間は全盲となりますが、描くことは生きることと等しいと筆を置くことなく人生を全うしました。

如鳩と沼田居は師弟の間柄ですが、作風も性格も大きく異なります。ただ二人に共通することは人生の後半に大きな転機が訪れ、その結果驚くべき作品の数々が残されたということです本展は、両者の作品をともに展示し、足利が生んだ類いまれな二人の足跡をたどります。

日 時:8月16日(日)まで

午前10時～午後6時(入館は午後5時30分)月曜日休館

場 所:足利市立美術館(通2丁目)

料 金:一般710(560)円、高校・大学生500(400)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩で約10分

JR両毛線足利駅から徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICから車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから車で約40分

問合せ:足利市立美術館 ☎0284-43-3131

【栗田美術館特集陳列「大作で見る伊萬里染付」】

陶磁器において大皿や大鉢は、およそ口径一尺(約30センチ)以上のものを指し、大瓶や大壺は高さ40センチを超えるものとされています。今回の特集は、このような大作から伊萬里染付を鑑賞しようというものです。

染付の変遷や製作当時の流行、大作に挑む陶工の製作意欲を感じて頂け

「観光振興課（観光協会提供）」

る内容となっています。

日時:8月30日(日)まで

※当面の間、時間短縮で開館しますので詳細につきましてはお問い合わせください。

午前10時～午後4時30分（最終入場は午後4時まで）

通常は午前9時30分～午後5時（最終入場は午後4時半まで）

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)

場所:栗田美術館(駒場町)

入館料:一般1,250円(1,000円)、小・中・高500円(400円)()内は20名以上の
団体料金

交通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩で約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約15分

問合せ:栗田美術館 ☎0284-91-1026

花情報

開花時期は、気候等により若干前後する場合があります。

【ハーブ】

1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、色と香りが楽しめます。

時期:5月～11月頃まで

場所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【すいれん】

水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲きほこります。

時期:熱帯性スイレン(6月下旬～11月下旬)

場所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

「観光振興課（観光協会提供）」

【ブルーベリー】

期間は、6月上旬～8月下旬頃ですが、ブルーベリー園によって収穫期間が異なります。また摘み取り体験等につきましては事前に農園様にご確認ください。

- ・ブルーベリーファームすなが

☎0284-62-0266

- ・白髭農園

☎0284-63-0184

【ぶどう】

期間は、7月中旬～10月下旬頃までですが、ぶどう園やぶどうの種類によって収穫期間が異なりますのでお問い合わせください。

- ・中村ぶどう園 ☎0284-91-1230

- ・戸叶ぶどう園 ☎0284-91-0727

- ・堀越ぶどう園 ☎0284-91-0433

- ・久保ぶどう園 ☎0284-41-9055

- ・尾花ぶどう園 ☎0284-72-6790